

令和元年度障がい者週間記念行事

函館市総合福祉センター(あいよる21) 5階 多目的ホール

<ご来場の皆様へのお願い>

当日は駐車場の混雑が予想されます。駐車場に限りがございますので、なるべく公共交通機関をご利用していただきますよう、ご協力の程よろしくお願い致します。

12/6(Fri)

7(Sat)

10:00~15:00

入場無料

◆ユニバーサルスポーツ体験/点字しおり作成体験

協力：函館視力障害センター

◆障がい者福祉施設 展示・販売

協力：函館市精神障がい者地域生活支援連絡会/函館障がい者地域生活支援事業者連絡協議会/北海道教育大学附属特別支援学校/北海道函館五稜郭支援学校/北海道函館養護学校/北海道函館盲学校/北海道函館聾学校/北海道函館高等支援学校/医療法人亀田病院分院 亀田北病院/函館視力障害センター

AYAKO TAMURA

准看護師として働いていた22歳の時、難病「ギラン・バレー症候群」を発症。2年以上寝たきりとなり、今も手足の感覚麻痺等後遺症が残るが、2015年講談社モーニングで闘病記「ふんばれ、がんばれ、ギランバレー！」でデビュー。そのほか「楽園タクシー配車日記」「筋トレ社長」「おちおち死ねない～借金まみれの家で難病になった私のライフハック～」(連載中)



SATOSHI KAWAGOE

就労継続支援B型事業所さぼっとに通い、絵を描くのは、ラベル貼りや食器拭きなどの作業が終わる午後2時ごろからの15分。函館の観光スポットなどの風景写真を手本にして描く。さぼっとで初めて完成した作品は、函館山から見た夜景の絵。まるで切り絵や版画のような緻密な風景画は、17種類のポストカードになり、1枚100円で販売されている。

たむら あやこ × 川越 智志 作品展



主催：函館市 / 実施主体：社会福祉法人 函館市社会福祉協議会

会場：函館市総合福祉センター(あいよる21) 函館市若松町33-6

お問い合わせ：社会福祉法人 函館市社会福祉協議会 事業課 地域福祉係 ☎23-2226